

# いわた IWATA 市議会だより

平成27年  
2015  
5月1日発行  
No.50

発行／磐田市議会 磐田市国府台3-1 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>  
編集／議会報編集委員会 電話(0538)37-4822 ファックス(0538)37-4845 (議会事務局)



## 末永く歌い継がれる歌に 磐田市歌「ふるさと いわた」を披露

4月1日(水)に市役所にて、合併10周年を記念して制定された磐田市歌「ふるさと いわた」の初披露会が開催されました。作詞者らが歌への思いを語ったほか、磐田第一中学校の生徒が、末永く歌い継がれるようお願いを込めて、合唱を行いました。

## 2月定例会

市議会は、平成27年2月定例会を2月19日から3月24日までの34日間の会期で開催しました。今議会では、市長提出の平成27年度各会計予算やいじめ防止対策等推進条例の制定など55議案、議員発議の中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定など4議案について慎重に審議しました。その結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

なお、一般質問は、2月27日、3月2日・3日の3日間にわたり16名の議員が行い、市政のあらゆる分野から市長・教育長の考えをいただきました。

## 主な内容 (ページ)

- 27年度一般会計予算 (説明・討論) …… 2～3
- 27年度特別・企業会計予算 (説明・討論) …… 4
- 介護保険条例の一部改正ほか …… 5
- 一般質問 (16名) …… 6～12
- 中小企業及び小規模企業振興基本条例ほか …… 13
- 審議結果、5月臨時会の予定 …… 14

# 7,000万円 (前年度比0.9%増額) を **可決**

優先施策を柱とした  
積極的な予算を編成

予算総額は、26年度に比べ5億6千万円増額の622億7千万円となりました。これは、(仮称)豊岡総合会館の整備、防潮堤、新駅関連等の普通建設事業費が引き続き高水準であること、また、子育て分野を中心とした扶助費の増加が主な要因です。

歳入のうち市税は、企業収益に改善が見られること等から0.3%増の269億5565万6千円を、市債は臨時財政対策債の増額見込みにより、19.4%増の56億6180万円を計上しました。

歳出は優先施策として、①安全・安心のための防災・減

## 一般会計予算に対する討論

正規職員減で市民サービス縮小  
マイナンバー制度は中止を

**反対 (共)** 反対の理由を述べる。①合併は最大の行財政改革としながら、住民サービスを縮小している。正規職員の減少が著しく、幼稚園、保

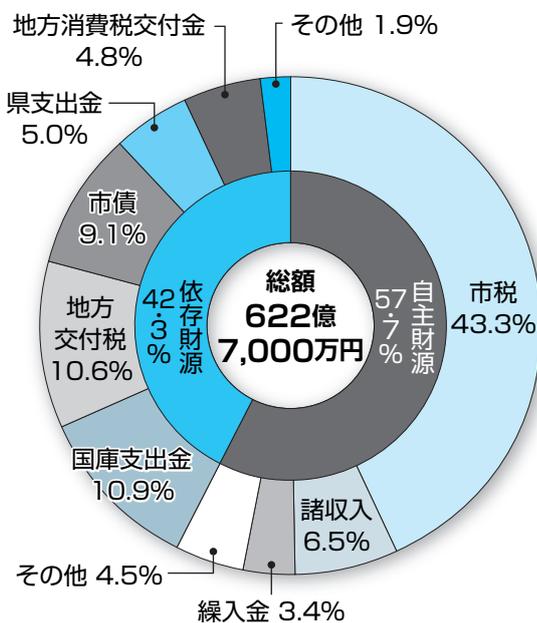
災対策では、防潮堤の整備等  
②産業の活性化対策では、新東名磐田スマートインターチェンジの本体工事着手等③将来を担う子どもたちへの支援では、公立幼稚園全園への計画的なエアコン設置等④地域福祉・支えあいの推進では、グループホーム及び生活介護施設の整備支援等⑤公共施設の見直しでは、(仮称)豊岡総合会館の建設等⑥合併10年の総括と新たな取り組みでは、地域活動の拠点施設として、交流センターの開設等に取り組みます。

賛成21(志・新・き・公)、  
反対3(共)により可決。

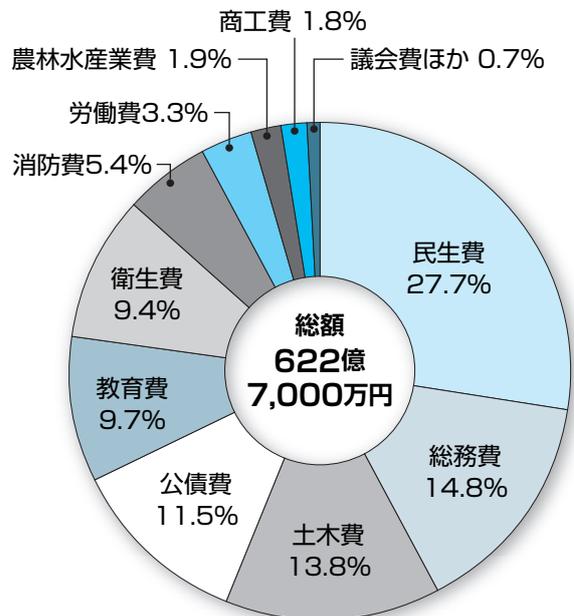
保育園では5割以下である。「子育てなら磐田」を掲げるなら、正規職員を増やすべきである。また、支所のグループ数を減らし、保健師を健康増進課へ異動させるのは問題である。②国の言うままに公共施設等総合管理計画の策定

育園では5割以下である。「子育てなら磐田」を掲げるなら、正規職員を増やすべきである。また、支所のグループ数を減らし、保健師を健康増進課へ異動させるのは問題である。②国の言うままに公共施設等総合管理計画の策定

## 歳入



## 歳出



# 平成27年度 一般会計予算 622億

を推進し、費用がかかるから統廃合はやむを得ないと誘導するやり方には反対である。また、学校など公共施設がなくなることは地域の核がなくなることであり、同意できない。③学校給食の単独調理場を順次、民間委託する計画には反対である。④国民の権利を危険に陥れるマイナンバー制度の推進は、実施を強行するのではなく、中止を決断し、廃止に踏み出すべきと考える。⑤放課後児童クラブの学年拡大は評価できるが、小学校3年生以下で待機児童が出ているのは問題である。施設整備や指導員を増やす努力をし、希望者全員が入所できるようにすべきである。

なお、磐田北幼稚園の建てかえを計画していることは評価できる。1日も早い建てかえを望む。

以上により、反対する。

**将来の負担軽減努力を評価  
次の10年へつながる年度に**

**賛成**

27年度の市政目標を、「総合力ナンバーワンを目指したまちづくり」、「安定した行財政基盤の確立」、「将来を見据えた成

長・発展の基盤づくり」とし、6本の柱を掲げ、積極的な予算編成をしたことが伺える。財政規律の面では、起債残高の減少に努めるとともに、財政調整基金からの繰り入れも大幅に減額するなど、将来の負担をできる限り軽減しようとする努力は大いに評価できる。また、新駅設置事業などの大規模事業等を見直し、財政調整基金残高は目標の40億円を下回らないよう財政運営に努めている。安定した市民サービスの提供のためには、多くの財政調整基金を確保することは必要と考える。

支所のグループ数を減らし、保健師を本庁へ集約することは、交流センターを拠点とするための新たな取り組みであり、効果が期待できる。

小中学校コミュニティスクール事業は、地域全体で教育に携わることが目的であり、期待を込めて見守りたい。

放課後児童クラブの待機児童問題は、既に解消に向けて動き出しているようであり、早急な対応を期待する。

この10年をしっかりと検証し、次の10年につながる年度となるよう期待し、賛成する。

**【平成27年度優先施策】**

	優先施策	項目
①	「安全・安心のための防災・減災対策」	・海岸堤防（防潮堤）の整備 ・中東遠地域消防救急無線のデジタル化 ・小中学校施設の外壁、吊り天井等の落下防止対策 など
②	「産業の活性化対策」	・新東名磐田スマートICの本格工事着手 ・食の拠点施設の整備 ・茶畑の生産環境整備の支援 など
③	「将来を担う子どもたちへの支援」	・全幼稚園への計画的なエアコンの設置 ・公立認定こども園3園の運営 ・放課後児童クラブの利用学年の拡大 など
④	「地域福祉・支えあいの推進」	・障害者福祉施設の整備支援 ・平和祈念式の開催 ・認知症対策 など
⑤	「公共施設の見直し」	・（仮称）豊岡総合会館の建設 ・東大久保運動公園テニスコートの整備、拡張 ・コミュニティ消防センターの建設 など
⑥	「合併10周年の総括と新たな取り組み」	・交流センターの開設 ・自治会防犯灯のLED化 ・全幼稚園での預かり保育の実施 など

# 特別・企業会計予算を可決

## 国民健康保険事業特別会計予算

予算総額は196億7704万2千円で、前年度に比べ約12・3%、21億6295万6千円の増額となりました。

内容は、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金や保健事業費等、国民健康保険事業に必要な経費を計上したもので、主な財源は、保険税・国・県などからの負担金・交付金や一般会計繰入金です。引き続き、国民健康保険財政の健全化と円滑かつ適正な事業運営に努めます。

**賛成21(志・新・き・公)、  
反対3(共)により可決。**

### 討論

**制度改悪で増える負担  
基金で保険税減額を**

**反対(共)** 資格証明書は収納率向上には役に立たず、住民の命と健康を脅かすだけでなく、改善を求める。また、基金は、加入者が納め過ぎた

国保税であり、基金を活用した保険税減額は可能と考える。国の制度改悪の中で、国保加入者や保険者の負担が増え

ており、命と健康を守る制度にすることが求められている。国に対し国庫負担を増やすよう行政としても強く求め、市としては国保法に規定されている生活困窮者対策としての一部負担金減免制度の制度化を行うなど、市民生活の安定を図り、住みやすいまちづくりを求め、反対する。

**難局にある国保財政  
基金積み立てに努力を**

**賛成(新)** 今後も高齢化が進み医療費が増加する見通し

## 介護保険事業特別会計予算

予算総額は114億6810万円で、前年度に比べ約3・2%、3億59330万3千円の増額となりました。

の中、国保財政の安定化は重要な課題であり、その対処が難しい局面に立たされている。27年度予算は、一般会計繰り入れ、国保減収など厳しい状況の中で最大限の努力を行った結果であると判断する。

被保険者証については、保険税納入の相談窓口が設置され、そこで相談できるなど、低所得者に対処する制度がある。しかし、今後の国保事業を考え、基金積み立てに最大限の努力を図り、基金は10億円ないし、給付額の1カ月程度の積み立てに努力することを付して、賛成する。



引き続き、制度を適切に利用していただくため、周知を図るとともに、事業の円滑な運営に努めます。

**賛成21(志・新・き・公)、  
反対3(共)により可決。**

### 討論

**保険料大幅値上げへ  
安心できるサービス保障を**

**反対(共)** 27年度予算に反対する最大の理由は、保険料の値上げである。21・4%の大幅値上げとなり、低所得者にとつては重い負担となる。また、本事業の最大の問題は、国の財源負担率が25%と低水準なことである。市民に負担を強いるのではなく、国が責任を果たすよう要望することが先決である。

高齢者の尊厳ある老後、安心できる介護サービスが保障されるよう、国に制度の改善を求め、市として低所得者への減免制度を充実し、現状のサービスを低下させないよう強く求め、反対する。

**保険料引き上げは不可避  
制度のさらなる充実に期待**

**賛成(志)** 本制度は、27年

度から在宅医療と介護の連携や認知症対応の推進等の新たな施策も順次実施される予定であり、重点化を図る内容となっている。介護保険料は、増大する介護給付費等の事業費から考えると、引き上げざるを得ない状況は理解でき、全国平均月額5550円と比較すると、本市の月額5100円は低いと認識している。また、所得段階を8段階から12段階とし、負担感の公平性にも配慮している。

本市の事業がさらに充実し、将来にわたり持続可能となることを期待し、賛成する。

## 病院事業会計予算

業務予定量を、入院患者数1日平均460人、年間16万8360人、外来患者数1日平均1200人、年間29万1600人を見込み、収益的収入額は157億7553万7千円、収益的支出額は160億5462万5千円を計上しました。

主な事業は、防災監視システム更新工事やMRI装置の更新等です。

**全会一致により可決。**

## 平成27年度 各会計予算

### 一般会計

会計名	平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減
一般会計	622億7,000万円	617億1,000万円	5億6,000万円

### 特別会計

会計名	平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減
国民健康保険事業特別会計	196億7,704万2千円	175億1,408万6千円	21億6,295万6千円
後期高齢者医療事業特別会計	14億4,283万4千円	14億8,612万9千円	△4,329万5千円
介護保険事業特別会計	114億6,810万0千円	111億8,797万7千円	3億5,930万3千円
公共下水道事業特別会計	63億5,692万9千円	61億6,815万7千円	1億8,877万2千円
その他の特別会計※	2億5,742万8千円	2億5,918万0千円	△175万2千円

※その他の特別会計には、駐車場事業、農業集落排水事業、4財産区の各特別会計の合計額を記載しています。  
 なお、磐田市外1組合公平委員会特別会計は、27年度より廃止されました。

### 企業会計

会計名	平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減	
水道事業会計	収益的収入	27億8,136万2千円	28億3,342万7千円	△2,206万5千円
	収益的支出	26億3,857万5千円	26億7,894万9千円	△4,037万4千円
	資本的収入	6億6,410万9千円	6億3,536万5千円	2,874万4千円
	資本的支出	15億4,358万9千円	15億6,656万4千円	△2,297万5千円
病院事業会計	収益的収入	157億7,553万7千円	157億4,304万7千円	3,249万0千円
	収益的支出	160億5,462万5千円	164億3,959万3千円	△3億8,496万8千円
	資本的収入	12億9,913万7千円	12億9,769万7千円	144万0千円
	資本的支出	22億3,325万9千円	22億2,580万1千円	745万8千円

【収益的収支】  
 収益的収入は、水道事業の水道料収入、病院事業の入院・外来の診療収入などをいいます。  
 収益的支出は、職員給与や材料費、光熱水費などをいいます。

【資本的収支】  
 主に施設を整備・拡充するために必要な経費と財源をいいます。

## 介護保険条例の一部改正など 一般議案を全て可決

### 介護保険料を改定するため等の条例を可決

これは、次期27年度から29年度までの介護保険事業の円滑な運営を図るため、第1号被保険者の介護保険料を改定する必要があることなどから介護保険条例の一部を改正するものです。

主な内容は、これまで所得に応じて8段階により定めていた保険料率を12段階とし、その上で基準額を年額5万400円から6万1200円とし、各段階の割合により保険料額を定めます。また、新たな介護予防・日常生活支援総合事業の実施期日を、29年4月1日とするものです。

施行日は27年4月1日です。  
**賛成21(志・新・き・公)、  
 反対3(共)により可決。**

### 討論

#### 高齢者の生活を苦しめる 保険料の大幅引き上げ

**反対(共)** 高齢者の生活を苦しめる介護保険料の大幅引き上げには反対である。保険料区分を細分化し、低所得者の負担軽減に配慮しているが、所得の低い第1段階の人たちも21・4%の値上げとなり、さらに滞納者が増大すると考えられる。しかも、低所得者に対する減免制度を拡充していない状況にある。介護給付費準備基金の全額取り崩しや一般会計からの繰り入れを行い、保険料の大幅引き上げはやめるべきである。

サービスが後退する中で、市民にとって耐え難い、このような負担増の条例案には反対せざるを得ない。

**介護保険制度を持続可能なものとするための改正**

**賛成(志)** 介護サービスの利用増加に伴い、介護給付費の増大が見込まれ、介護保険料を引き上げざるを得ない状況であることは明らかである。保険料については、低所得者の標準割合を半額とするなど、軽減措置を講じながら自分の負担を求めており、各階層の負担は適正であると考え

る。また、基準額の月額額は、全国平均より低く、また、県内他市町と比較しても低いほうである。

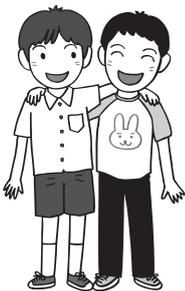
この改正は、今後の介護保険制度を持続可能なものとする内容であり、市の取り組みも適切かつ妥当なものであると認め、賛成する。

### いじめ防止等対策を推進するための条例を可決

これは、いじめ防止対策推進法が25年9月28日に施行されたことに伴い、制定するものです。

内容は、市のいじめ防止等のための対策に係る基本理念を定めるとともに、子どもの役割や市、学校、教職員、保護者等の責務、市の基本方針の策定や組織の設置等、いじめの防止及び解決を図るための基本的な事項を定めるものです。

施行日は27年4月1日です。  
**全会一致により可決。**



# — 市政を問う — 一般質問 (要旨)

## 中心市街地活性化 市の諸課題

志政会 岡

實議員 (二問一答)

### 中心市街地

**質問** J R磐田駅周辺賑わい  
しかけ特別委員会の提言内容  
評価と課題は。

**答弁** 当初はソフト事業が主  
だと想定していた  
が、ハード事業中  
心の提言で、少し  
違うイメージを受  
けた。実現できる  
ものに限りはあるが、イルミ  
ネーションの設置等を、地元  
や商工団体を主体とした実施  
に向け検討したい。



磐田駅前賑わい  
づくり提言書

る。今後は、事業の推進方法  
や利用者要望を勘案し、施設  
ごとに設置を判断する。

**諸課題**

**質問** パイプライン化による  
寺谷水路の転用は。

**答弁** 県施工で不要とな  
った水路の撤去工事を  
行っており、残地部分等  
は碎石を敷きならしてい

## 行財政改革／産業振興 地域コミュニティづくり

新磐田 松野正比呂 議員 (二括質問)

### 行財政改革

**質問** 市民が市債残高の各世  
代間負担の状況を把握できる  
よう、広報する考えは。

**答弁** 今後は、残高だけできな  
く、年度ごとの返済額が分か  
るよう掲載内容を検討したい。

**質問** 市立総合病院の中期経  
営計画策定と市民への広報は。

**答弁** 27年度から、若い世代  
の利用頻度が高い駅前の学習  
交流センターに設置予定であ

る。市への移管は、順次、土  
地改良区と協議しているが、  
移管後に自治会から要望があ  
れば、緊急性等を勘案し、対  
応を検討したい。

**質問** 竜洋体育センター等の  
撤去工事を含めた、竜洋北、  
竜洋西の保育園の再編計画は。

**答弁** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

**質問** 27年8月の完成を目指  
し、現在、(仮称)新竜洋体  
育センターの建設を進めてい  
る。27年度中に旧施設の取り  
壊しを予定し、跡地は当面、  
新施設や近隣施設の駐車場と  
して利用する。保育園の再編  
は、新施設完成後、駐車場の  
利用状況等を見た上で最適な  
園舎配置等の具体的な再築の  
基本構想を策定していきたい。

インターネットシ  
ップ推進事業  
や企業とのマ  
ツチング事業  
を検討し、多  
くの若者が市  
内産業に就労  
できる環境を整えたい。



就職面接会

**質問** J R新駅に近接した駐  
車場、駐輪場整備の考えは。

**答弁** 駐車場は、需要や土地  
の利用状況にもよるが、民間  
主導による設置と考えている。  
駐輪場は、開業時までには設  
置する方向で検討する。

### 地域コミュニティ

**質問** 地域づくり協議会を進  
めているが、地域拠点づくり

## スポーツ振興施策 ごみ処理施設の課題

新磐田 加藤文重 議員 (二括質問)

### スポーツ振興施策

**質問** ラグビーワールドカッ  
プの静岡県への招致の進捗は。

**答弁** 26年3月のエコパ視察  
6月設立の招致委員会への対  
応、10月の開催都市申請まで、  
袋井市、掛川市とともに県の  
誘致活動に協力してきた。本  
県での開催を強く期待する。

**質問** ラグビーワールドカッ

**答弁** 本県では、体操、新体  
操、サッカー女子、バドミン

のため、市民の理解と地域活  
動への参加促進は。

**答弁** 交流センターを利用し  
ていただき、地域活動を理解  
し、参加することが大切であ  
る。地域活動等への支援とあ  
わせ、出張保健師相談や出前  
講座の開催等、足を運ぶぎっ  
かけを提案したい。

**質問** 地域包括ケアシステム  
の基本的な考え方と進め方は。

**答弁** 地域全体での支え合い、  
助け合いを基盤に、医療、介  
護、福祉等の関係機関や地域  
と協力して、在宅医療と介護  
の連携や認知症施策の推進、  
生活支援サービスの充実等に  
努めていきたい。

プのキャンプ地誘致の考えは。

**答弁** 28年春以降に、事前キ  
ャンプ地の選定プロセスが発  
表されると聞く。県や袋井市、  
掛川市との協力体制の中で頑  
張っていきたい。

**質問** 30年度全国高校総体競  
技種目の誘致の考えは。

**答弁** 本県では、体操、新体  
操、サッカー女子、バドミン

トン、自転車、弓道及び相撲の6競技が開催され、各競技において会場施設として必要な条件等が示されている。本市では、条件に合う施設情報を県に提供するなど、既に誘致に向け取り組んでいる。

**【質問】** 合併10周年のスポーツイベント開催の考えは。

**【答弁】** 体育協会と連携して、本市ゆかりの選手、チームを招いた合併記念事業を開催していければと思う。

**【質問】** クリーンセンターの混雑の認識、原因、解消方法及び周辺整備について伺う。

### 行政と協働する自治会支援 回覧物配布作業の簡素化

新磐田 虫生時彦 議員（一括質問）

#### 自治会支援

**【質問】** 地域力アップに向け、行政は今後どのような自治会活動支援を行う予定か。

**【答弁】** 4月からスタートする交流センターが、地域活動支援という重要な役割を担う。自治会



**【質問】** (仮称)自治会リーダー人材育成講座を開催してはと考えるがどうか。

**【答弁】** 担い手となる人材の育成は、地域づくり活動を通じた人材発掘や育成の推進が期待されている。現在のところ(仮称)自治会リ

等地域団体への事務支援が位置づけられ、負担感の緩和につながるかと考えている。

**【答弁】** 自己搬入車両は増加傾向にある。これは、クリーンセンターが市の中心部にあり利用しやすいことや、ごみ処理手数料の減免等が理由と考える。今後、車両導線の改善や誘導案内板の設置、手数料の見直し等により、自己搬入を必要とする市民がスムーズに利用できる施設に改善することとあわせ、できるだけお住まいの地域で集積できる仕組みづくりを検討していく。



リーダー人材育成講座の計画はない。

**【質問】** 自治会加入促進に対する行政の支援は。

**【答弁】** 転入窓口での自治会紹介パンフレットの配布や、住宅団地等の開発時には、販売業者から自治会加入の説明をお願いしている。

**【質問】** 回覧物を減らす工夫と

### 教育／文化 安心なくらしのために

日本共産党磐田市議団 稲垣あや子 議員（二問一答）

#### 教育

**【質問】** 学校給食の単独調理場を民間委託すれば、市の正規調理員がゼロとなる可能性がある。食育が重視される中、避けなければならぬと考えるが見解は。

**【答弁】** 今後の正規調理員の退職年を考慮しながら民間委託を進めていく。委託するのは調理洗浄業務のみであり、食育の推進等は市が責任を持つて行う。

**【質問】** 道徳の教科化は問題と考えるが見解を伺う。

**【答弁】** 道徳教育による道徳性

今後の回覧物のあり方は。  
**【答弁】** 市内全域対象の回覧や各戸配布の文書は、1回3種類ずつの上限を設け、年間計画を立てることで配布物が集中、増加しないよう努めている。紙以外での情報提供は難しく、今後も負担軽減に努めたいが、自治会に頼らざるを得ない現状である。

**【質問】** イベント等のお知らせ

#### 文化

**【質問】** 文化施設等あり方検討委員会の答申が出された。福田公民館、アミューズ豊田、童洋公民館の各ホールは、財政を理由に安易に廃止すべきでないと考えが見解を。

**【答弁】** 人口減少等の課題に対応するためには、今までどおりの公共施設のあり方では難しいという判断のもと出された提言であり、重く受け止めて施策に反映させたい。

を広報いわたにまとめて掲載してはどうか。

**【答弁】** 広報いわたは本市が主催、共催、直接委託している行事について掲載しているが、指定管理者等が行うイベントについては、掲載スペースが確保できる場合に限り掲載している。ページ数に限りがあり、市でまとめて掲載することは難しい。

**【質問】** 交流センターは職員体制の充実が必要である。職員体制と身分・待遇は。

**【答弁】** 現行の公民館の職員配置を基本とし、今後、業務量が増大した際には、職員体制の充実も考慮していきたい。センター長が常勤の嘱託職員事務員が臨時職員となる。

#### 安心なくらし

**【質問】** 耐震性貯水槽の割合と今後の予定について伺う。

**【答弁】** 26年度末で貯水槽の耐震化率は47・9%である。今後も計画的に整備していく。

**【質問】** ソーラー防犯灯も必要と考えるが今後の予定を伺う。

**【答弁】** 今後調査研究していく。



# まち・ひと・しごと創生

きずなの会 太田佳孝 議員（二問一答）

**質問** プレミアム付き商品券事業の事業決定までの経緯、従来の商品券との違い、商品券を利用できる事業所、プレミアム率は。

**答弁** 国の緊急経済対策として交付金が支給されることとなり、域内の消費喚起効果が最も高いと想定されるプレミアム付き商品券事業を実施することとした。従来の商品券事業と比べ、かなり大きな規模の発行金額となり、短期的にボリューム感のある消費喚起効果があると見込んでいる。事業実施主体は商工会議所、商工会とする予定であるが、今回は商工団体の会員限定でなく、加盟していない店舗でも実施主体に申し込めば商品券の取扱店になれる方向で検討している。プレミアム率は20%とする予定で、詳細を詰めている。

**質問** 地方創生先行型の施策に対する考えは。

**答弁** 地方版総合戦略は、国の総合戦略に盛り込まれた政

策5原則の趣旨を踏まえ、その中に盛り込むべき施策として、しごとづくり、ひとの流れ、結婚・出産・子育て、まちづくりに係る各分野を幅広く

## 特別支援教育体制にぎわいづくり拠点としての新造形創造館

新磐田 芥川栄人 議員（二括質問）

### 特別支援教育

**質問** 要支援と判断される子どもたちの実態と取り組みは。

**答弁** 就学前は、発達に心配のある子どもの早期発見・療育に取り組んでいる。就学後は、乳幼児期から一貫した支援を進めるため、情報の一元化、切れ目ない支援を関係機関と連携し取り組んでいる。

**質問** 言語通級指導教室及びLD等通級指導教室の現状、効果、課題は。

**答弁** 言語通級指導教室は256人が通級しており、友達との会話が増えた等の成果がある一方で、30人ほどが待機

くカバーすることが必要であると考えている。このため、国から示されているメニューの中から、地方版総合戦略の策定をはじめ、先行的に取り組むことができるものから実施していきたい。  
**質問** 人口を増やすには若い人たちの定住が必要で、そのためには仕事が必要と思うが

している。LD等通級指導教室は、延べ43人が通級しており、授業で意欲的になった等の効果が見られる。15人の待機児童がいること等の課題があり、27年度に1カ所の増設を検討している。

**質問** 児童生徒の義務教育修了後の実態把握と県教育委員会との連携、要望を伺う。

**答弁** 進学先との面談や入学後の活動報告等で実態を把握している。県教育委員会との連携は、特別支援体制整備研究協議会で、進学や就労についての情報収集や受け入れ機関の拡大を要望している。

考えは。  
**答弁** 本市は企業誘致と農を生かした就労の場の確保に全力を挙げている。教育、子育てのことなど全体の底上げを図ることを市の施策の大きな柱として、頑張っていく。



### 新造形創造館

**質問** 他の分野、他の施設との連携について伺う。

**答弁** 陶芸や木工、染色など、さまざまな講座や教室を開催していきたい。また、他の文化施設等と連携した事業展開

## 地方創生、活気ある温かな地域づくり 2015年度の諸課題

公明党磐田 鈴木喜文 議員（二問一答）

### 地方創生、地域づくり

**質問** 地域住民生活等緊急支援のための交付金の活用は。

**答弁** 国から示された事業の中から、消費喚起効果が最も高いと想定されるプレミアム付き商品券事業を実施する。

**質問** 人口ビジョンと総合戦略作成のための推進組織は。

**答弁** 住民をはじめ産業界、

も検討したい。  
**質問** 館を運営していく指定管理者に求められる能力とは。  
**答弁** 民間事業者としてのノウハウを最大限生かし、より力強い企画力や発信力などが必要と考える。また、より観光的な施設を目指し、活発な事業展開を求めていきたい。



新造形創造館

関係行政機関等で構成する推進組織で幅広く意見を聞くこととされている。27年度の早い時期に組織を立ち上げ、意見を伺っていききたい。  
**質問** 子育て世代包括支援センターの整備は。  
**答弁** 専門職を配置した総合的な相談支援体制の整備について、地域交流センター等の

活用を含め研究したい。

諸課題

**【質問】** マイナンバー制度導入のスケジュールと進捗状況は。

**【答弁】** 26年度は住民基本台帳等のシステム改修に着手し、27年度はシステム改修の完了と番号利用の開始に向けた準備を進めていきたい。

**【質問】** 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）への対応は。

**【答弁】** 27年度に認知症地域支援推進員の配置を進め、30年度を目途に、初期集中支援チームの設置等に取り組みたい。



保育の様子

**【質問】** 岡山県総社市が実施している、国保加入世帯への健康推進奨励金制度の検討は。

**【答弁】** 奨励金等よりも、生活習慣の改善を支援することで特定健診等の受診意欲を向上させ、健康の維持・増進と重症化予防を図りたい。

**【質問】** 保育の人材を確保していく対策、対応は。

**【答弁】** 非正規職員の処遇改善のほか、求人広告の活用等に取り組んでいる。引き続き人材確保に努めていきたい。

(仮称) しっぺい文学賞 合同成人式  
新磐田 寺田辰蔵 議員 (一括質問)

文学賞

**【質問】** 文学賞の創設は、読むことや書くことを満たすだけでなく、読書活動の推進、文芸活動、文化振興、まちおこしや観光振興にも寄与できる。また、市民だけでなく全国の方々が参加できるような文学賞であれば、地方から全国、世界のまちづくり、ひとつづくりに向けた情報発信となる。

**【質問】** 岡山県総社市が実施している、国保加入世帯への健康推進奨励金制度の検討は。

**【答弁】** 本を読むことから発展し、書くという創作活動に進むことは、よいことであり、地域文化の向上にもつながる。本市では、市民の創作意欲を高め、文芸活動の場として40年の歴史を持つ、文芸磐田を毎年発行している。新たに文学賞を創設するには、賞の目的を明確にすることをはじめ、募集作品のジャンル、応募資格、審査員の選定等、課題も多く想定される。文学賞創設が生み出す効果等を、やるかどうかも含め、2、3年の時間をいただき研究したい。

成人式

**【質問】** ジュビロ一斉観戦に参加した子どもたちが、ヤマハスタジアムで合同成人式を挙げることであれば、郷土愛ふるさとのよさ、ふるさとへの自信を体現できるはずである。天候等の問題はあがあるが、検討の価値があるのでは。

**【答弁】** ヤマハスタジアムでの開催は、多くの新成人が一堂に会し、感動を享受できると思う。やれるものであればやりたいが、天候、スタジアムの形状等さまざまな課題が想定され、現実的には開催は困難であると思う。若者への支援を考えたとき、成人式だけでなく、思いもあり、成人式のあり方も考慮に入れ、4、5年かけ検討したい。



成人式

少子化対策 食育

志政会 高田正人 議員 (一括質問)

少子化対策

**【質問】** 婚活に対する考えは。

**【答弁】** 少子化対策、定住人口増加策としてだけでなく、市の情報発信や交流機会の提供の点からも有益と考える。

**【質問】** 婚活の取り組み状況、成果、課題と今後は。

**【答弁】** 2年間でイベントを7回実施し、延べ237人の参加があり、1組のカップルが成立した。参加者が積極的な行動が起これないなどの状況があり、事前セミナー等を検討したい。今後は、県や民間等と連携し、イベントのメール配信や、静岡産業大学と協働し、学生主体のセミナー開催を支援して、若い世代への意識づけとしたい。

食育

**【質問】** 幼児・小中学生の食生活の傾向、課題、対策と高校生や成人への食育指導は。

**【答弁】** 年齢が上がるに連れ、朝食摂取率は低下し、1人で食べる割合が増加する。乳幼児期では、幼児健診等で食生活指導の充実を図り、思春期後期は、NPO法人との協働事業を通し、食に関する知識と望ましい食習慣の実践を目指し、20歳以上の方へは、健診や保健指導を通して、情報提供や健康教育を行っている。

**【質問】** 食農体験の実施状況と方向性について伺う。

**【答弁】** すべての公立幼稚園・保育園・小学校と、中学校1校で実施している。今後も取り組みを継続することで、世代間交流が深まり、食育の推進を、各地域に応じた形で展開していきたい。

**【質問】** 食育の市民への啓発活動について伺う。

**【答弁】** 栄養士、保健師が交流センターを拠点とした活動の中で情報提供し、地域とともに食育活動に取り組む活動に取り組む。



磐田市食育推進キャラクター ニやごちゃん

# 食の拠点づくり推進事業 高木蛭池幹線

きずなの会 八木正弘 議員（一括質問）

## 食の拠点づくり

**質問** 社会実験施設「漁師のどんぶり屋」を開設して2年過ぎたが、25年10月から1年間の来店者数、反応、今後の食の拠点の手応えは。

**答弁** 来店者数は2万6383人で、年間営業日数に違いはあるものの前年同期から1170人増加した。新聞やテレビ等で紹介されたことや、市外から来店される方が増加傾向にあること、口コミにより増加していることなどから、当面は順調に推移していくと考えている。



**質問** 飲食及び販売施設の現在の進捗状況は。

**答弁** 現在、実施設計業務を行っており、26年度内に設計を終える予定である。

**質問** 津波避難タワー兼風力発電施設の進捗状況は。

**答弁** 26年度内の工事発注を予定していたが、建設資材の高騰による影響を受け、実施設計の見直し作業を行っている。26年度内に設計を終え、27年度に工事を発注し、27年度中の完成を意識しながら事業の進捗を図っていききたい。

**質問** 津波避難タワーの国の補助制度は、どうなったか。

**答弁** 国の補助制度が整い、2月2日に補助率2分の1を3分の2とした交付決定を受けた。

## 高木蛭池幹線

**質問** 西之島地区の事業計画と展望は。

**答弁** 現在、工事中の西之島地区は、既存の道路と接続させることで、26年度末の完成を見込んでいる。今後は、前野地区から豊島地区までの未整備区間を優先的に進めたい。JT正門交差点より東側は、既存の道路と接続し、円滑な交通の確保に努めていく計画である。

## 子ども子育て支援 医療機関の諸課題

志政会 草地博昭 議員（一括質問）

### 子ども子育て

**質問** 現公民館での子育て支援事業の現状と、今後の交流センターでの事業の方向性は。

**答弁** 現在、出前子育て支援センター事業を、年間40回以上行っている。今後は、交流センターを拠点に、支援センター職員や保健師の派遣等も検討し、より一層、地域に根ざした支援に努めたい。

**質問** 多子世帯への経済的な支援についての見解を伺う。

**答弁** 継続的かつ効果的な支援策として、幼稚園・保育園で保育料の多子軽減を実施し

ているため、新たな経済的支援は考えていない。

**質問** 潜在的な子育てニーズの把握についての見解を伺う。

**答弁** 25年度にニーズ調査を実施しており、新たな調査の考えはないが、訪問事業等の利用者アンケートを通じてニーズの把握に努めていく。

**質問** 親子の絆づくりプログラムや親教育講座



**質問** 現在、工事中の西之島地区は、既存の道路と接続させることで、26年度末の完成を見込んでいる。今後は、前野地区から豊島地区までの未整備区間を優先的に進めたい。JT正門交差点より東側は、既存の道路と接続し、円滑な交通の確保に努めていく計画である。

## 医療機関

**質問** 中東遠地域の医療従事者数の現状と課題を伺う。

**答弁** 人口10万人当たりの医師数、看護師数は、全国平均、県全体を大きく下回り、医師確保は喫緊の課題である。

**質問** 信頼され愛される市立総合病院を目指す取り組みは。

**答弁** 人格教育に重点をおいた研修を実施する。また、ホスピタルコンシェルジュを活用した研修も計画し、さらなる接遇の向上に努めたい。

## 原発から市民を守る市政を 教育の諸課題

日本共産党磐田市議団 根津康広 議員（二問一答）

### 原発

**質問** 国の原発再稼働推進の姿勢は問題と考える。見解を。

**答弁** 原発の新規制基準に適合すること、再稼働は別と考える。浜岡原発の再稼働に当たっては、5市2町の安全協定、広域避難計画等について市民の理解を得ることが不可欠と考えている。

**質問** 浜岡原発の安全協定の具体的な協議内容は。

**答弁** 現在、5市2町の協定案をベースに県と調整している。調整が完了次第、県と5市2町の案として中部電力との協議を行っていく。

**質問** 原子力施設の再稼働を行う場合は、県、11市町の事前了解を得るべきではないか。

**【答弁】** 福島第一原発の事故を受けて、UPZ圏が設定されたことを踏まえれば、5市2町も同意を求められる範囲に含めることが適当と考える。

**【質問】** 原子力施設の立入調査権、措置要求権を協定に示すべきではないか。

**【答弁】** 4市協定に準じた協定案で調整しているため、4市協定と同様になると考える。

**教育**

**【質問】** 一方的な学校統廃合を進める国の手引きへの見解は。

**【答弁】** 学校統合を検討する際には、児童生徒数の動向や施設老朽化などを勘案する必要

があり、手引きを参考としながら、本市の基本は児童生徒の9年間を通じた教育環境の充実と考えている。



**【質問】** 施設一体型小中一貫教育構想の策定状況を伺う。

**【答弁】** 10学府の児童生徒数や施設等の現状をまとめ、小中一貫校整備の可能性を検証し、施設配置案などをまとめた報告書を1月末に受領した。市教委では、この報告書をもとに構想のまとめを進めている。

**子ども施策  
地域防災**

新磐田 川崎和子 議員（一括質問）

**子ども施策**

**【質問】** 児童館を機軸にした子ども施策について見解を伺う。

**【答弁】** 今後、交流センターを生かし、児童の居場所確保の仕組みづくりを検討したい。

**【質問】** 子どもの貧困が深刻化しているが、実態の把握と27年度の具体的な施策を伺う。

**【答弁】** 実態把握は行っていないが、生活困窮世帯は増加し

ていると認識している。児童扶養手当等の経済的支援や就労・学習支援など関係機関と連携して取り組んでいく。

**【質問】** 食物アレルギーの子どもの対応について、磐田市立総合病院に専門医の外来設置を求める声があるが対応は。

**【答弁】** 小児科ではアレルギー専門医を配置していないが、9名の小児科医により的確な

治療を行っている。同じ診療部には専門医がおり、協力体制は整っている。アレルギー診療の見える化も検討したい。



**地域防災**

**【質問】** 組単位等、地域の小さな単位での防災訓練も有効と考えるが見解を伺う。

**【答弁】** 震災以降、班や組のような隣近所の大切さが再認識されているので、今後は小さな単位での訓練も自治会連合会と協議していきたい。

**【質問】** 福祉避難所の運用と備蓄、訓練について伺う。

**【答弁】** 指定避難所に一旦避難し、各避難所の状況等を確認し調整した上で福祉避難所への避難が必要な方に移動していただく。備蓄は、指定避難所も含め、避難者全体を考えた進める。訓練は必要と考えられており、方法を検討する。

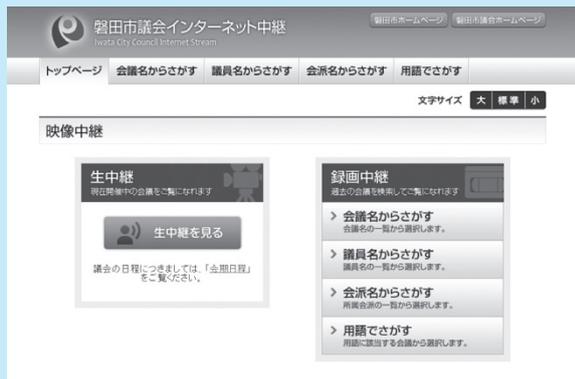
**【質問】** 指定救護所や福祉避難所の看板を掲げ、見える化が必要だと思いが見解は。

**【答弁】** 今後、福祉避難所の開設にあわせ、検討していく。

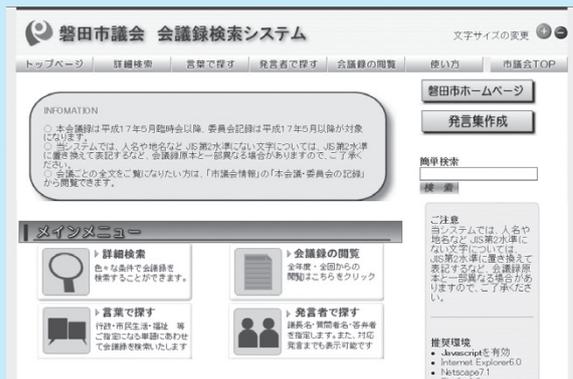
**議会インターネット中継・会議録検索システムをご利用ください**

市議会では、インターネットを通じて、本会議の生中継と録画配信を行う「議会インターネット中継」及び、本会議、委員会の会議録をキーワード等で検索して閲覧できる「会議録検索システム」を提供しています。いずれも、市議会ホームページ（http://www.city.iwata.shizuoka.jp/shigikai/）から、お進みいただけます。ぜひ、ご利用ください。

**【議会インターネット中継】**



**【会議録検索システム】**



# 介護保険制度・子育て支援策の充実を 緑豊かなまちづくり

日本共産党磐田市議員 高梨俊弘 議員（一問一答）

## 介護保険

**質問** 制度改悪が行われ、要支援1・2の訪問介護と通所介護が地域支援事業に移行する。見解を伺う。

**答弁** 全国一律の制度から地域の実情に応じて住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域支え合いの体制づくりを推進することを目指すものであり、改悪とは考えていない。

**質問** 国に対して地域の実情にあった制度改正、財政支援等を求めるべきだが、見解は。

**答弁** 制度改正に当たっては、基礎自治体に混乱を来すようなことがないよう実施することが基本にある。今後、県の取り組みに期待して注視をしていきたい。

## 子育て支援

**質問** 新制度では、保育の必要性と必要量を認定する。申請の状況と認定結果を伺う。

**答弁** 1月末で5132件の支給認定申請書が提出され、現在、内容等を確認している。

**質問** 小規模保育の認可においては、保育従事者が保育者の資格を要するA型にすべきと考えるが見解は。

**答弁** A型を設置できるように事業者と調整していきたい。

**質問** 市が運営する保育園等の正規職員の現状と増員は。

**答弁** 現在、保育士と幼稚園教諭を合わせ、正規職員は179名、約45%である。27年度は3名増員する予定である。

**質問** JR磐田駅前の大クス



磐田駅前善導寺大クス

の現状と、今後の対応を伺う。  
**答弁** 数年前に台風被害を受けたものの、樹木医の指導のもと土壌をほぐすとともに、肥料を与え定期的に散水を行うことで樹勢は回復してきている。27年度は枝葉の剪定を予定している。

## 市営墓地 元気高齢者・シルバー人材・主婦層の戦力化

志政会 絹村和弘 議員（二括質問）

### 市営墓地

**質問** 駒場霊園の今後のあり方を伺う。

**答弁** 27年度から植栽の整備を再開し、霊園としての景観の向上を図り、280の残区画の使用完結を目指す。また、未着手の区画の造成及び納骨堂の建設についても必要な見

直しを行い、今後着手していきたい。

**質問** 市営墓地の未利用区画の返還を積極的に促進し、市民の要望に応え、再利用に活用すべきと考えるが見解は。

**答弁** 430の未利用区画の活用は重要な課題である。未



駒場霊園

利用区画の返還を促し、市営墓地として供給していきたい。  
**質問** 今後の市営墓地全体的方向性を伺う。

**答弁** 当面は駒場霊園の使用完結を目指すとともに、駒場霊園以外の未利用区画の活用を促進することで、市民の墓地ニーズに応えていきたい。

### 元気高齢者等の戦力化

**質問** 今後の本市の人口推移を想定したとき、元気な高齢者・シルバー人材・主婦層にいかにか社会の戦力になつていただくかが、地域力向上の鍵となる。これらの層の戦力化について、地域社会への取り組みと仕組みづくり、年金推移等社会の変化に沿う対応、地域づくり事業推進による地域活性化を伺う。

**答弁** 働き続けたいという高

齢者の希望を満たすだけでなく、高齢者の経験と能力を活用することが社会の活力を維持するために不可欠である。地域力の向上と地域づくり活動を推進するため、多方面から高齢者や女性の就労や社会参加を促進し、有償ボランティアを含めた社会参加の場の充実に取り組んでいきたい。

## 人事議案

磐田市副市長



鈴木 裕(59歳)  
磐田市小立野

磐田市教育長



村松 啓至(58歳)  
磐田市二之宮東

# 本市議会初の議員提案による政策条例

# 中小企業及び小規模企業 振興基本条例を制定

市議会は、初めての議員提案による政策条例として、「磐田市中小企業及び小規模企業振興基本条例」を全議員の発議により、2月定例会最終日（3月24日）に上程し、全会一致により可決しました。

## 提案までの経緯

中小企業等を取り巻く厳しい環境が続く中、市議会は、中小企業等の振興を目的とした条例制定について検討するため、「(仮称)中小企業振興基本条例策定検討会議」を設置しました。検討会議は、延べ14回にわたり会議を開催し、中小企業振興基本条例の先行事例等の研究や、市執行部・商工会議所・商工会などからの報告・意見交換・調査等により中小企業等の現状把握に努めるとともに、条例案を協議した結果、「磐田市中

## 条例の内容及び特徴

これは、市・議会・中小企業者等の責務、大企業者・地域経済団体等・金融機関の役割、市民の理解・協力を明らかにするとともに、中小企業等の振興に関する施策を総合的に推進するための基本的事項を定め、地域経済の発展及び市民生活の向上に寄与しようとするものです。

条例の内容	
前文	(条例制定の背景・趣旨)
第1条	目的
第2条	定義
第3条	市の責務
第4条	議会の責務
第5条	中小企業者及び小規模企業者等の責務
第6条	大企業者の役割
第7条	地域経済団体等及び金融機関の役割
第8条	市民の理解及び協力
第9条	施策の基本方針
第10条	協議の場の設置
第11条	委任

この条例案は、3月24日の本会議で全議員の発議により上程し、全会一致で可決しました。

また、本条例が議員提案条例であることから、第4条を議会の責務とし、「議会は、中小企業及び小規模企業の振興に関し、市長等の事務執行の監視及び評価並びに政策提言に努めなければならない」と規定しました。

なお、県内での当該条例の制定は、富士市に続き2例目となりますが、議員提案による制定は初めてとなります。



## 条例制定による効果

条例制定により、市、議会、中小企業者等、大企業者、地域経済団体等、金融機関、市民が中小企業等の役割の重要性や振興の基本的な考え方についての認識を共有することで、中小企業等の振興の取り組みがさらに拡大され、地域経済の活性化及び市民生活の向上が期待されます。

なお、中小企業及び小規模企業振興基本条例の本文は、議会ホームページでご覧いただけます。

## 市長等に反問権を付与

市議会は、議会改革の一環として、議会基本条例を改正し、市長等へ反問権を付与することを全会一致で可決しました。

反問権とは、論点・争点を明確にするため、市長等が本会議での議員の質問に対し、議長長の許可を得て、質問の趣旨や根拠を確認することができるものです。

27年6月定例会より実施します。

## 広報広聴委員会を設置

市議会は、議会の広報・広聴機能を強化するため、会議規則を改正し、議会報編集委員会と議会報告会運営会議を統合した広報広聴委員会を設置することを全会一致で可決しました。

委員会では、議会だよりの編集・発行や議会報告会の実施・運営のほか必要な事項に関し、協議・調整を行います。より市民の皆様身近な市議会となるよう、広報広聴活動に努めてまいります。

# 審 議 結 果

## ■全会一致により可決・同意された議案

- (1) 26年度一般会計補正予算（第7号）
- (2) " 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- (3) " 一般会計補正予算（第8号）
- (4) " 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- (5) " 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- (6) " 公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- (7) 27年度駐車場事業特別会計予算
- (8) " 後期高齢者医療事業特別会計予算
- (9) " 広瀬財産区特別会計予算
- (10) " 岩室財産区特別会計予算
- (11) " 虫生財産区特別会計予算
- (12) " 万瀬財産区特別会計予算
- (13) " 農業集落排水事業特別会計予算
- (14) " 公共下水道事業特別会計予算
- (15) " 水道事業会計予算
- (16) " 病院事業会計予算
- (17) 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定
- (18) 地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の制定
- (19) 市立幼保連携型認定こども園設置条例の制定
- (20) 市立認定こども園保育料等徴収条例の制定
- (21) いじめ防止等対策推進条例の制定
- (22) 行政手続条例の一部改正
- (23) 市議会の議決に付すべき公の施設の廃止又は長期かつ独占的利用に関する条例の一部改正
- (24) 特別職報酬等審議会条例等の一部改正
- (25) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- (26) 職員の給与に関する条例等の一部改正
- (27) 職員退職手当支給条例の一部改正
- (28) 手数料条例の一部改正
- (29) 国民健康保険税条例の一部改正
- (30) 子育て支援総合センター条例の一部改正
- (31) 市立幼稚園預かり保育料徴収条例の一部改正
- (32) 市立保育園条例の一部改正
- (33) 子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の一部改正
- (34) 下水道条例等の一部改正
- (35) 市立学校設置条例の一部改正

- (36) 学校給食条例の一部改正
- (37) 市立学校の学校医等の公務災害補償に関する条例の一部改正
- (38) 少人数学級編制の実施及び小中一貫教育の推進に係る市費負担教員の任用等に関する条例の一部改正
- (39) 市立図書館条例の一部改正
- (40) 火災予防条例の一部改正
- (41) 新東名高速道路（仮称）新磐田スマートインターチェンジ工事委託に関する協定の締結
- (42) 財産の譲渡
- (43) 負担付き贈与の受け入れ
- (44) 市道の路線認定
- (45) 市道の路線変更
- (46) 都市計画マスタープランの変更
- (47) 教育委員会の委員任命の同意
- (48) 26年度一般会計補正予算（第9号）
- (49) 副市長選任の同意
- (50) 教育長任命の同意
- (51) 人権擁護委員の候補者推薦の意見
- (52) 中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定
- (53) 市議会基本条例の一部改正
- (54) 市議会委員会条例の一部改正
- (55) 市議会会議規則の一部改正

## ■賛成多数により可決された議案

- (1) 27年度一般会計予算
- (2) " 国民健康保険事業特別会計予算
- (3) " 介護保険事業特別会計予算
- (4) 介護保険条例の一部改正
- ※ これらの議案は討論が行われました。表決結果はいずれも次のとおりです。  
賛成21（志・新・き・公）、反対3（共）

## ■そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 市議会議員の派遣について

会派名の表記（人数） ※27年3月24日現在  
「志」志政会（10）、「新」新磐田（7）、  
「共」日本共産党磐田市議団（3）、  
「き」きずなの会（3）、「公」公明党磐田（2）  
（注）議長は採決に加われません。

## 5月臨時会の予定

— 5月15日～22日（8日間） —

- 5月15日 本会議（議案の上程、説明、質疑）  
常任委員会
- 18日 常任委員会（審査予備日）
- 22日 本会議（議案の採決等）  
※いずれも午前10時から

日程は変更する場合があります。また、聴覚障害者の皆様の議会傍聴のため、手話通訳者や要約筆記者の派遣等を行っています。ご希望の方は、事前に議会事務局（電話0538-37-4822、ファックス0538-37-4845）までお問い合わせください。

### 編集後記

現在の編集委員による議会の発行となります。1年間ご愛読いただきましてありがとうございます。次号からは、議会編集委員会に於いて編集・発行することとなります。よき市民の皆様により、親しまれる議会だよりとなりますよう努めます。

## ～合併10周年記念～ 議場ミニコンサート 磐田市歌「ふるさと いわた」を合唱

市議会では、磐田市合併10周年を記念し、6月定例会初日（6月15日）の開会前に議場において、磐田西小学校6年生の皆さんによる磐田市歌「ふるさと いわた」の合唱を行います。  
観覧をご希望の方は、当日、議会事務局（本庁舎5階）までお越しください。

日時 平成27年6月15日（月）午前9時30分～  
場所 磐田市議場（本庁舎6階）  
内容 磐田西小学校6年生による磐田市歌「ふるさと いわた」の合唱

※議場傍聴席に限りがあるため、傍聴者控室テレビでの観覧となることもございますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ  
議会事務局 電話0538-37-4822  
ファックス0538-37-4845

